

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 4 月 10 日

事業名称		スポーツ振興事業費 [車いすバスケットボール大会]																
予算科目		款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費	事業	3	スポーツ振興事業費					
事業の種別		☐ 市単独 ☒ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)																
担当部署・課長名		社会教育				課				生涯学習				係	課長名		高田匡章	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。												施策番号		1 - 5				
【施策名】 スポーツ・レクリエーションの推進												総合計画書 (ページ)		43				
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。						① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)											
	全市民						全市民											
	→																	
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]						② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)											
車いすバスケットボール大会に関心を持ってもらい、また障害者への理解を促進したい。						大会開催時の来場者数												
→																		
③ そのために何をしましたか。						③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)												
市報等への掲載、ポスター等で、市内公共施設、小中学校へ周知を行った。						配布したポスターとチラシの数												
→																		
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標										
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標										
	対象指標	①の数値	人	85,857	85,698	85,337												
	成果指標	②の数値	人	97	117	77												
	目 標	②の目標値																
目標値設定の考え方																		
活動指標		③の数値	枚	9,330	8,100	8,100												
3 経費	事業費(実績)		円	67,138	63,390	65,404	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)											
	財源	一般財源	円	13,428	12,678	21,404												
		特定財源	円	53,710	50,712	44,000												
	(うち受益者負担)		円															
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.3	0.3	0.3												
		所要人数(再任用)	人															
	職員人件費(再任用以外)		円	2,475,900	2,473,200	2,493,000												
職員人件費(再任用)		円																
事業費+人件費		円	2,543,038	2,536,590	2,558,404													
4 環境変化等	(1) 開始年度 27 年度																	
	(2) 環境の変化 東京2020パラリンピックの開催年に近づき、年々関心が高まっている。																	

事業名称	スポーツ振興事業費 [車いすバスケットボール大会]			
担当部署・課長名	社会教育	課	生涯学習	係 課長名 高田匡章

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	特になし			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☒ 取り組んだ ☐ 取り組まない	取組手法：①共催		
		【取組手法の種類】		
		①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点				
本大会は、東京都車いすバスケットボール連盟等からの要請に基づき、東大和市における障害者スポーツの普及に資する事業として、市内の障害者施設等との連携等、可能な範囲で協働したい。				
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）			
	引き続き、東京都車いすバスケットボール連盟等、関係者との連携を取りながら、良好な大会運営を心掛ける。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。			
	東京都車いすバスケットボール連盟等、関係者との連携により、円滑に大会準備を進めた。			
(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）				
車いすバスケットボール大会が開催できる場所が限られる中、障害者スポーツの普及に資する取り組みとして、引き続き、積極的に取り組みたいが、東京都車いすバスケットボール連盟からは大会様態（選手権大会への変更）の見直しの要望があるが、駐車場確保等、施設面の制約があるため、外部事業者等への協力要請が必要となる。				
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）			
施策名： スポーツ・レクリエーションの推進				
☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止			
	【取組内容】			
	東京都車いすバスケットボール連盟等、関係者との連携により、円滑に大会運営を行う。			
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
東京都補助金が終了した後、一般財源からの支出が増加することが見込まれるため、予算の範囲内で進める必要がある。				